

みずほCustomer Desk Report 2019/04/19号(As of 2019/04/18)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	112.00
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	112.04	1.1297	126.56	1.3038	0.7173
SYD-NY High	112.06	1.1304	126.57	1.3052	0.7200
SYD-NY Low	111.77	1.1226	125.67	1.2978	0.7137
NY 5:00 PM	112.02	1.1234	125.73	1.2985	0.7149
NY DOW	26,559.54	110.00	日本2年債	-0.1600	▲1.00bp
NASDAQ	7,998.06	1.98	日本10年債	-0.0300	▲2.00bp
S&P	2,905.03	4.58	米国2年債	2.3782	▲2.41bp
日経平均	22,090.12	▲187.85	米国5年債	2.3684	▲3.51bp
TOPIX	1,614.97	▲15.71	米国10年債	2.5587	▲3.44bp
ソコ日経先物	22,265	▲15	独10年債	0.0225	▲5.75bp
ロンドンFT	7,459.88	▲11.44	英10年債	1.1940	▲4.10bp
DAX	12,222.39	69.32	豪10年債	1.9420	▲1.50bp
ハンセン指数	29,963.26	▲161.42	USDJPY 1M Vol	4.50	▲0.18%
上海総合	3,250.20	▲12.92	USDJPY 3M Vol	5.20	▲0.05%
NY金	1,276.00	▲0.80	USDJPY 6M Vol	5.80	▲0.03%
WTI	64.07	0.20	USDJPY 1M 25RR	-0.80	Yen Call Over
CRB指数	187.13	0.53	EURJPY 3M Vol	5.96	▲0.04%
ドルインデックス	97.45	0.44	EURJPY 6M Vol	6.63	0.04%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月18日	10:30	豪 雇用者数変化/失業率	3月 25.7k/5.0%	15.0k/5.0%
	15:00	独 PPI(前月比/前年比)	3月 -0.1%/2.4%	0.2%/2.7%
	16:30	独 マーケットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)	4月 44.5/55.6/52.1	45.0/55.0/51.7
	17:30	英 小売売上高(除く自動車燃料・前月比/前年比)	3月 1.2%/6.2%	-0.3%/4.0%
	21:30	米 小売売上高速報(前月比)	3月 1.6%	1.0%
	21:30	米 小売売上高(除く自動車/前月比)	3月 1.2%	0.7%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	192k 205k
	22:45	米 マーケットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)速報	4月 52.4/52.9/52.8	52.8/55.0/-
4月19日	01:10	米 ポスティブ・アトランタ連銀総裁 講演	「金利の上げ下げは景気動向次第」	

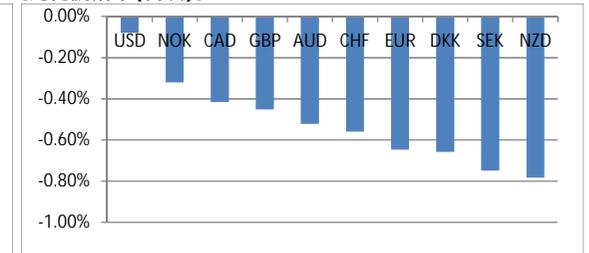
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月19日	08:30	日 CPI/コアCPI/コアコアCPI(前年比)	3月 0.5%/0.7%/0.4%	0.2%/0.7%/0.4%
	21:30	米 住宅着工件数/建設許可件数	3月 1225k/1300k	1162k/1291k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.50-112.40	1.1200-1.1300	125.00-127.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は東京時間序盤から上値の重い展開、欧州指標の冴えない結果も重しとなり、111円台後半まで下押しされるも、予想比良好な米指標の結果を受けて、結局112円付近まで戻す展開となっている。投資家心理を示すとされるVIX指数は安定推移、ドル円のボラティリティも低位推移している状況。加えて、海外市場はイースターに伴い軒並み休場となれば、相場が大きく動意づく展開は想定しにくい。112円付近での推移が続くものと考えている。

東京	東京時間のドル円は112.04レベルでオープン。前日112円台が定着できず上値の重さが意識されたのか特段の材料はなかったものの、オープン直後が高値となりじりじりと下落する展開。午後に入り日経平均株価が下落幅を拡大する中、ドル円は上値の重い展開が続き111.84まで下落し、111.90レベルで海外へ渡った。豪ドルは対ドルで0.7173レベルでオープン。3月の雇用者数変化が市場予想を上回る結果となったことで0.72まで急騰する場面があったものの、買いは続かず上げ幅をほとんど戻す展開。結局0.7187レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、111.90レベルでオープン。朝方の独4月の製造業PMIが予想を下回るとリカブの円買いとなり、一時111.77円まで売られる場面もあったが、値幅は限られ111.90レベルでNYに渡った。豪ドルは、1.3047レベルでオープン。朝方の独4月製造業PMIの悪化でユーロが下落するとつれ安。その後英3月小売売上高が予想を大幅に上回ると買い戻される場面もあったが続かず、じりじりと値を切り下げ1.3003まで下落し結局1.3012レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	NY市場のドル円は111.90レベルでNYオープン。朝方は米3月小売売上高や米新規失業保険申請件数が予想より良好な内容だったことからドル買いが強まり、112.02まで上昇するが、その後発表された米4月製造業PMI、サービス業PMIがともに予想を下回ったため、111.85まで反落。海外市場のイースター休暇を控える中、午後は様子見ムードが強まり、112.00付近で方向感なく推移。NY時間の値幅はわずか17銭となり112.02レベルで加-ス。一方、海外市場のユーロドルはフランス、ドイツ、ユーロ圏の4月製造業PMIが軒並み予想を下回り、ユーロ売りが強まったことから1.1244まで下落し、1.1252レベルでNYオープン。朝方は米経済指標の良好な結果にドル買いが進み、1.1236まで下落。その後1.1254まで戻すが、海外時間に発表されたユーロ圏の経済指標を背景に欧州景気の先行き不透明感が意識される中、上値は重く1.1226までじりじりと下落。その後はイースター休暇を控え、安値圏で小動きとなり、1.1234レベルで加-ス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:上野・玉井